

○5月25日(土)調査結果の報告

天候:晴れ 気温:22.6℃

	水温	水質(PH/COD)	透視度	網キラーで捕れた生き物
地点①	22.6℃	6.5/8	89.0cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ1匹・スジエビ1匹・エビノコバン1匹
地点②	21.2℃	6.5/8	96.0cm	アメリカザリガニ1匹・クロダハゼ3匹・スジエビ1匹・エビノコバン3匹
地点③	21.2℃	6.5/8	93.0cm	アメリカザリガニ2匹・クロダハゼ1匹・スジエビ11匹
地点④				なし
地点⑤	22.5℃	6.5/8	93.0cm	アメリカザリガニ3匹・クロダハゼ1匹・スジエビ1匹・カワリヌマエビ1匹

※地点4は、地形上沼水の採取が不可能なため、生き物のみの調査。

※水質調査は、「誰でもどこでもできる水質測定パックテスト」(共立理化学研究所監修)を使用。CODは低濃度対応のもの。

※透視度計は、高さ1mでケニス株式会社監修のものを使用。

-考察-

- ・気温は先月の18.5℃から約4℃上昇し、それに伴い水温は先月より3~4℃上昇し、活動を確認出来る生き物数も増えた。PHは生き物が暮らせる中性数値範囲を保っていた。CODは引き続き高い数値ではあるものの、透視度は良い数値を示していた。